

対面再開について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2021年6月22日)

この度24日からの対面授業の再開という決断までかなり綿密な議論がなされたと思います。ただ、今が対面再開の時期なのかどうか疑問に思っています。つきまして以下のことを質問させていただきます。

1: 地方にある他大学では前期の間オンライン授業を継続している大学がありますが、京都大学はこれらの地域と比べて感染のリスクが高い場所にありながら対面を再開できる理由はなんでしょうか。

2: 京都府による蔓延防止の指定地域にありながら、(緊急事態宣言期間中でも)混み合っていた学食をさらに混み合うことが予想されますが、学生の命を守るという点で対面再開は矛盾していませんか。

以上2点よろしくをお願いします。

オンライン授業期間でありながらも図書館や各種施設が開いていたことで学びの場を保っていただいたことは感謝しています。むしろオンラインであったからこそ学べたこと、学べることもあるように思います。ワクチン接種が完了しないまま対面授業を再開させることで、これ以上学生を感染の危険に晒さないでいただきたいと思っています。

【回答】(回答日:2021年7月14日)

(回答部署:教育推進・学生支援部教務企画課、厚生課)

1.

授業実施についてはそれぞれの大学での事情・環境の違いがあることと思います。

京都府によるまん延防止等重点措置においては、「一度に入構する学生数を50%以下に抑えること」は、緊急事態宣言下とは異なり、今回の要請に含まれておらず、各大学等による感染防止対策の徹底に努めるよう要請されているところです。

本学では新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う活動制限のガイドラインをレベル1に引き下げ、感染拡大の防止に最大限の配慮をした上で、可能なものは通常の形式で実施する。しかしながら、実施可能な感染対策を講じたとしても対面授業を実施することが困難である場合、対面とオンラインの併用又はオンラインのみにより授業を実施することもあるという方針の下、順次対面授業が開始されています。これは以前から告知しているとおりの、制限終了時に状況が改善されれば速やかに対面授業に戻し、本来の学生生活を過ごしていただきたいと考えていることからです。

2.

対面授業については感染拡大の防止に最大限の配慮をした上で実施するため、対面授業自体が感染を広めるとは考えにくいのですが、大学へ通学すること、キャンパスでの活動に不安を抱く方もおられることから基礎疾患を有する場合などはオンライン受講を申請していただければ許可するなど適切に対応をおこなうこととしています。

なお、食堂についても感染対策を講じるほか、キッチンカーを導入し食堂以外を利用いただくなど対策を講じているところです。

ご理解、ご協力をお願いします。